

CASBEE-広島 2014年版		■使用評価マニュアル：CASBEE-広島 2014年版				
NTT西日本AP三篠ビル		■評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)				
スコアシート		実施設計段階				
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						3.0
Q1 室内環境			0.40	-	-	2.8
1 音環境		2.6	0.15	-	-	2.6
1.1 騒音	Dr-40以上	3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		2.2	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		1.0	0.60	3.0	-	
2 界壁遮音性能		4.0	0.40	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	-	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		2.8	0.35	-	-	2.8
2.1 室温制御		3.0	0.50	-	-	
1 室温		3.0	0.38	3.0	-	
2 外皮性能		3.0	0.25	3.0	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御		2.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		2.7	0.25	-	-	2.7
3.1 昼光利用		1.8	0.30	-	-	
1 昼光率		1.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	-	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-	
1 グレア制御		3.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度	平均照度750ルクス以上としている	4.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-	
4 空気質環境		3.2	0.25	-	-	3.2
4.1 発生源対策		3.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		3.0	0.30	-	-	
1 換気量		3.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能		3.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理		4.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視	本施設全体禁煙	3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		5.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.9
1 機能性		3.1	0.40	-	-	3.1
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		3.0	0.33	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		1.0	0.33	3.0	-	
3 バリアフリー計画		3.0	0.33	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.3	0.30	-	-	
1 広さ感・景観	ロビー、ホールを設置	3.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		4.0	0.33	-	-	
3 内装計画		3.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理		4.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計	内外装材料は維持管理に配慮した材料を採用	4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保	十分な清掃用具室と管理倉庫の設置及び洗い場の設置	4.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30	-	-	2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	配管はC種以上としているため、耐久性がある。	4.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		2.6	0.20	-	-			
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-			
	3	電気設備		2.0	0.20	-	-			
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-			
	5	通信・情報設備		3.0	0.20	-	-			
	6	バックアップスペースの確保		2.0	0.20	-	-			
3 対応性・更新性				2.7	0.30	-	-	2.7		
3.1 空間のゆとり	3.1 空間のゆとり		壁長さ比率0.16	2.2	0.30	-	-			
	1	階高のゆとり		1.0	0.60	3.0	-			
	2	空間の形状・自由さ		4.0	0.40	3.0	-			
	3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-			
	3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-			
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-			
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-			
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-			
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-			
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-			
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-			
	Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-		3.2	
	1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-		2.0	
	2 まちなみ・景観への配慮			広島市景観計画に基づき良好な景観を形成		4.0	0.40		-	-
3 地域性・アメニティへの配慮			3.5	0.30	-	-	3.5			
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		前面道路路面へ雨宿り等可能な用ピロティーを設けている		4.0	0.50	-	-			
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-				
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.4			
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7			
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPIm値 0.77		4.0	0.20	-	-	4.0	
2 自然エネルギー利用				3.0	0.10	-	-	3.0		
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 0.69 住宅(専有部) -		4.0	0.50	-	-	4.0	
		集合住宅以外の評価(3a.3b)	各居室には冷暖房機器を備えている		4.0	1.00	-	-		
		集合住宅の評価(3c)			-	-	-	-		
4 効率的運用				3.0	0.20	-	-	3.0		
		集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-			
		4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-			
		4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-			
		集合住宅の評価		-	-	-	-			
		4.1 モニタリング		3.0	-	-	-			
		4.2 運用管理体制		3.0	-	-	-			
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.5			
1 水資源保護				3.4	0.20	-	-	3.4		
		1.1 節水	省水型機器を備えている。		4.0	0.40	-	-		
		1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-			
		1	雨水利用システム導入の有無	3.0	0.70	-	-			
		2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	0.30	-	-			
2 非再生性資源の使用量削減				3.3	0.60	-	-	3.3		
		2.1 材料使用量の削減		2.0	0.13	-	-			
		2.2 既存建築躯体等の継続使用		-	-	-	-			
		2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.25	-	-			
		2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		3.0	0.25	-	-			
		2.5 持続可能な森林から産出された木材		3.0	0.13	-	-			
		2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	躯体と仕上げ材は容易に分別可能・内装材と設備は錯綜しない		5.0	0.25	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避				4.3	0.20	-	-	4.3		
		3.1 有害物質を含まない材料の使用	仕上げ材に指定化学物質は含まない		5.0	0.30	-	-		
		3.2 フロン・ハロンの回避		4.0	0.70	-	-			
		1	消火剤	-	-	-	-			
		2	発泡剤(断熱材等)	ノンフロンのもを使用している。		5.0	0.50	-	-	
		3	冷媒	3.0	0.50	-	-			
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	2.9			
1 地球温暖化への配慮			積極的な省エネルギー対策		3.9	0.33	-	-	3.9	
2 地域環境への配慮				2.5	0.33	-	-	2.5		
		2.1 大気汚染防止		3.0	0.25	-	-			
		2.2 温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-			
		2.3 地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-			
		1	雨水排水負荷低減	-	-	-	-			
		2	污水处理負荷抑制	3.0	0.33	-	-			
		3	交通負荷抑制	適切な駐輪、駐車台数の確保。		5.0	0.33	-	-	
		4	廃棄物処理負荷抑制	1.0	0.33	-	-			
3 周辺環境への配慮				2.4	0.33	-	-	2.4		
		3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-			
		1	騒音	3.0	0.50	-	-			
		2	振動	3.0	0.50	-	-			
		3	悪臭	-	-	-	-			
		3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制		1.6	0.40	-	-			
		1	風害の抑制	1.0	0.70	-	-			
		2	砂塵の抑制	1.0	-	-	-			
		3	日照阻害の抑制	3.0	0.30	-	-			
		3.3 光害の抑制		3.0	0.20	-	-			
		1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	3.0	0.70	-	-			
		2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	-	-			